

2012年レーザー全クラス世界選手権等代表選手選考方針

1. レーザー、ラジアル（男子・女子）、世界選手権

代表選手を下記要領で選考する。

(1) 選考大会

- ① 2011年全日本ラジアル選手権 (11月 境港)
- ③ 2012年ナショナルチーム選考レース (2月 確認中)

(2) 選考大会 / 選考枠数

● レーザー男子

- ① ナショナルチーム選考レース：ILCAからの日本国枠総数

● ラジアル女子

- ① 全日本ラジアル選手権 : 1枠
- ② ナショナルチーム選考レース：ILCAからの日本国枠総数マイナス1枠

● ラジアル男子

- ① 全日本ラジアル : 2枠
- ② ミッドウインター：ILCAからの日本国枠総数から①を除いた残枠数

(3) 2012年度JSAFナショナルチーム選考方法（オリンピック艇種）

- ① 2012年度JSAFナショナルチーム選考レースにて実施する。

詳細については2012年度ナショナルチーム選考レース公示参照のこと。

2. 2012年ラジアルユース世界選手権（男子・女子）

下記（4）に基づき最終選考合宿（5月予定）までに代表候補選手の個人ランキングを作成、この上位者から世界選手権代表選手を決定する。ISAFユース世界選手権代表選手男女各1名はランキングに関係なく世界選手権代表選手とする。また、ISAFユースワールド選考大会でのランキングポイントを2倍とする。

世界選手権代表選手はJSAFジュニア・ユース育成強化委員会にJSAF補助対象選手として推薦する。

(1) ラジアルユース世界選手権代表枠数

ILCAより配分され日本レーザークラス協会強化委員会が決定した枠数

(2) JSAF補助対象選手数/補助内容

JSAF補助対象選手数：世界選手権代表選手数

補助内容：JSAFジュニア・ユース育成強化委員会より後日公示

***補助内容については最終選考合宿時（5月予定）の選手ランキングにより決定する。**

選手ランキングにより補助内容が異なる場合がある。

(3) 代表候補選手選考大会

- | | |
|------------------|-----------|
| ①江の島オリンピックウィーク | (10月 江の島) |
| ②2011年全日本ラジアル選手権 | (11月 境港) |
| ③2012年ミッドウィンター | (調整中) |
| ④ISAFユースワールド選考大会 | (3月 和歌山) |

(4) 個人ランキング審査項目

- ①(3)代表候補選手選考大会で獲得した総合成績を使用する。なお複数大会に出場した選手についてはベスト**3大会**のポイントを使用する。

*選考大会達成率(相対評価)

代表候補選手選考大会は、異なる大会で実施されるため、出場艇数が異なると想定される。このため各大会における総合成績に対しての獲得最終順位から相対評価を表し、その値を達成率として使用する。

②身体能力測定

別途公示にて定める運動能力測定を実施する。

- *運動能力測定については、第1回、第2回ユースナショナルチーム候補選手合同強化合宿(12月、3月)、世界選手権最終選考合宿(5月予定)内で実施する。

体力測定ポイントの加算について

- *1回目合宿：第1回ユースナショナルチーム候補選手合同合宿(12月)参加人数から順位をポイント換算し、その30%をランキングに反映させる。
- *2回目合宿：第2回ユースナショナルチーム候補選手合同合宿(3月)参加人数から順位をポイント換算し、その50%をランキングに反映させる。
- *3回目合宿：世界選手権最終選考合宿(5月)参加人数から順位をポイント換算し、その100%をランキングに反映させる。

③合宿内選考

海上/陸上練習からアスリートとして必修である項目について選考委員が評価を行い、ポイント換算し選考判断基準(ランキング)に加える。

- *審査項目、選手の評価状況について開示を行い、望むべき方向にむけたアドバイス、個別ミーティングを随時行う。

3. 2012年ISAFユースワールド代表選手選考方法(ラジアルユース男女各1枠)

2012年3月ISAFユースワールド選考大会にて実施される。詳細についてはJSAFジュニア・ユース育成強化委員会発表のレース公示参照のこと。

4. 2012年4.7世界選手権(男子・女子)

下記(4)に基づき最終選考合宿(3月予定)までに代表候補選手の個人ランキングを作成し、上位者から世界選手権代表選手を決定する。また2012年ミッドウィンター上位者1名をランキングに関係なく世界選手権代表選手とする。世界選手権代表選手はJSAFジュニア・ユース育成強化委員会にJSAF補助対象選手として推薦する。

(1) 世界選手権代表枠数

ILCA より配分され日本レーザークラス協会強化委員会が決定した枠数

(2) J S A F 補助対象選手数/補助内容

J S A F 補助対象選手数：世界選手権代表選手数

補助内容：ジュニア・ユース育成強化委員会より後日公示

***補助内容については最終選考合宿時（3月予定）の選手ランキングにより決定する。選手ランキングにより補助内容が異なる場合がある。**

(3) 代表候補選手選考大会

- | | |
|-------------------------|-----------|
| ① 2011年全日本4.7選手権 | (8月 江の島) |
| ② 2011年江の島オリンピックウィーク | (10月 江の島) |
| ③ 2011年JOCジュニアオリンピックカップ | (11月 唐津) |
| ④ 2012年ミッドウィンター | (調整中) |

(4) 選考審査項目・内容

① (3) 世界選手権代表候補選考大会で獲得した総合成績を使用する。なお複数大会に出場した選手についてはベスト3大会のポイントを使用する。

*選考大会達成率（相対評価）

代表候補選手選考大会は、異なる大会で実施されるため、出場艇数が異なると想定される。このため各大会における総合成績に対しての獲得最終順位から相対評価を表し、その値を達成率として使用する。

② 身体能力測定

別途公示にて定める運動能力測定を実施する。

*運動能力測定については、ユースナショナルチーム候補合同強化合宿（12月）および世界選手権最終選考合宿（3月）内で実施。

体力測定ポイントの加算について

*第1回目：ユースナショナルチーム候補合同強化合宿（12月）参加人数から順位をポイント換算し、その50%をランキングに反映させる。

*第2回目：世界選手権最終選考合宿（3月）参加人数から順位をポイント換算し、その100%をランキングに反映させる。

③ 合宿内選考

海上 / 陸上練習からアスリートとして必修である項目について選考委員が評価を行い、ポイント換算し選考判断基準（ランキング）に加える。

*審査項目、選手の評価状況について開示を行い、望むべき方向にむけたアドバイス、個別ミーティングを随時行う。

5. 2011年 冬季海外遠征代表選考（ラジアルユース男女、4.7クラス男女）

ラジアルユース代表選手については2011年全日本ラジアル級選手権の上位者から代表選手を決定する。

4.7クラスについてはランキングを作成、この上位者から代表選手を決定する。なお代表は

ジュニア・ユース育成強化委員会に J S A F 補助対象選手として推薦する。

(1) 冬期海外遠征代表選手数

①ラジアル枠数 男子 2 枠 女子 1 枠 (予定)

② 4. 7 枠数 男女各 1 枠 (予定)

(2) 代表候補選手選考大会

①ラジアルクラス 2011 年全日本ラジアル級選手権 (11月 境港)

② 4. 7 クラス 2011 年オリンピックウィーク (10月 江の島)

2011 年 JOC ジュニアオリンピックカップ (11月 唐津)

(3) 選考審査項目・内容

代表候補選考大会で獲得した **2 大会** の総合成績を使用する。

* 選考大会達成率 (相対評価)

代表候補選手は、異なる大会から選出されるため、出場艇数が異なると想定される。このため各大会における総合成績に対しての獲得最終順位から相対評価を表し、その値を達成率として使用する。

(4) 義務

冬期海外遠征代表選手はユースナショナルチーム候補選手合同合宿 (12 月) への参加を義務とする。

6. 全クラス 共通事項

(1) 選考大会成立レース数等

成立レース数が 3 レース未満の大会は選考大会の対象としない。選考大会が複数ある場合は大会番号の若い順から選考する。

* 大会番号は「別紙各クラス選考大会及び選考枠数 (選考大会一覧表)」に記載。

(2) 選考資格者がその資格を辞退した場合

選考された大会の最終成績順に下位選手へ繰り下げる。それでも対象者がいない場合は、他の選考大会の最終成績順に下位選手へ繰り下げる。選考大会が複数ある場合は大会番号の若い順から選考する。

* 大会番号は「別紙各クラス選考大会及び選考枠数 (選考大会一覧表)」に記載。

(3) 選考委員会について

選考委員会の構成はレーザークラス協会強化委員長、強化副委員長、及びジュニア・ユース担当コーチ、強化委員会依頼のコーチで構成する。

(4) 参加枠配分について

①小数点以下については四捨五入で算定する。

②ILCA からの参加枠付与が減少した場合、別紙各クラス選考大会及び選考枠数 (選考大会一覧表) にある大会番号の若い順から選考枠を付与する。

(5) タイの解き方

選考大会総合成績およびランキングにおいてタイが発生した場合は、選考大会一覧表にある大会番号の若い順の成績からタイを解く。

7. その他

(1) その他国際大会等の派遣について(優先順位の決定・推薦)

国内合宿・海外遠征派遣等の選考大会が実施できない場合で、JSAF ジュニア・ユース育成強化委員会から派遣等に関する優先順位決定を求められた場合、本選考方針に基づき選考委員会がランキングを作成、選手を決定し推薦する。

(2) 本件についての質疑等については、レーザークラス協会強化委員会あてメール、FAXにて問い合わせ願います。

日本レーザークラス協会強化委員長 佐々木共之

電子メール アドレス : ilcajpn-kyouka@cityfujisawa.ne.jp

FAX : 0467-76-1052

以 上

クラス選考大会及び選考枠数（選考大会一覧表）

	2011年 全日本選手権 全日本レadies 全日本4.7	2011年 オリンピック クウィーク	2011年 全日本アジア ル	2011年 JOCジュニア オリンピック CUP	2012年 ミッドウインター	2012年 NT選考	2012年 ISAF ユースワールド 選考
大会番号	④	⑦	②	⑥	⑤	①	③
開催月日 場所	8月 江の島	10月 江の島	11月 境港	11月 唐津	2月 調整中	2-3月 調整中	3月 和歌山
スタンダード						日本国総枠 総数	
<p>ロンドンオリンピック日本代表候補選手選考基準（2010.12..27 公示オリンピック特別委員会） 該当者が出た場合はこれを最優先する。</p>							
ラジアル (女子)			1枠			日本国総枠 総数から②を 除いた枠数	
<p>ロンドンオリンピック日本代表候補選手選考基準（2010.12..27 公示オリンピック特別委員会） 該当者が出た場合はこれを最優先する。</p>							
ラジアル (男子)			2枠		日本国総 総数から ②を除い た枠数		
ユースラジア ル (男子)							1枠
ユースラジア ル (女子)	<p>ランキング方式および単独大会での選考方式を採用する</p>						
4.7 (男子・女子)					1枠		1枠
<p>ランキング方式および単独大会での選考方式を 採用する</p>							

*注 各艇ランキング対象大会は選考方針 参照